

カリキュラム・マップ

文学部の教育目的
世界の多様な文学・言語・文化・歴史・思想・教育に関するテキストや人に触れることを通じて、幅広い人文的教養と深い人間理解に裏打ちされた主体的な批評精神をもって社会に貢献できる人を育てる。

学修成果	
<p>【学部全体】 「学士(文学)」を授与される学生は、以下のような能力を有する。</p> <p>① キリスト教精神に裏打ちされた人文学の発想を幅広く深く身につけること ② テキストを正確に読解できること ③ テキストについての自らの解釈を説得的かつ論理的に口頭ならびに文章で表現できること ④ 複数のテキストや事象にわたる主題について首尾一貫してその細部を分析しさらにそれを総合する思考力を持つこと ⑤ 他者を理解するための柔軟かつ粘り強い思考力を持つこと</p>	キリスト教学科ではキリスト教の歴史と文化について広く深い理解を持ち、宗教と社会の関連性を洞察できる能力を身につけることを目標とする。

文学部キリスト教学科のカリキュラム			文学部の学修成果との関連 (◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)					
科目名	科目区分	配当年次	科目の学修成果	①キリスト教精神に裏打ちされた人文学の発想を幅広く深く身につけること	②テキストを正確に読解できること	③テキストについての自らの解釈を説得的かつ論理的に口頭ならびに文章で表現できること	④複数のテキストや事象にわたる主題について首尾一貫してその細部を分析しさらにそれを総合する思考力を持つこと	⑤他者を理解するための柔軟かつ粘り強い思考力を持つこと
入門演習A1	必修 (指定科目A)	1	キリスト教に関する基礎知識(キリスト教的現象の諸相)を獲得しつつ、キリスト教の対象の多様性を理解する。	◎	◎		○	
入門演習A2	必修 (指定科目A)	1	キリスト教に関する基礎知識(キリスト教的現象の諸相)を深めつつ、キリスト教のアプローチの多様性を理解する。	◎	◎		○	
キリスト教基礎演習A1	必修 (指定科目A)	2	それまでに獲得したキリスト教に関する基礎知識と、キリスト教関係の学術論文の講読とに基づき、情報収集とレポート作成に必要な能力を身につける。	△	◎	◎		○
キリスト教基礎演習A2	必修 (指定科目A)	2	それまでに獲得したキリスト教に関する基礎知識と、キリスト教関係の学術論文の講読とに基づき、口頭発表と討論に必要な能力を身につける。	△	◎	◎		○
演習A1～A10	選択 (指定科目B1)	3・4	キリスト教に関する特定の主題についての情報収集、資料の緻密な読解と分析、口頭発表、討論、ディベート、レポート作成等を通して、反省的思考能力を身につける。	△	◎	◎		○
フィールドワークA1	選択 (指定科目B2)	2～4	社会における様々な現場での参与観察に基づき、教室内で獲得した知識を批判的に検証し直す。	○			△	◎
フィールドワークA2	選択 (指定科目B2)	2～4	社会における様々な現場での参与観察に基づき、教室内で獲得した知識を批判的に検証し直す。	○			△	◎
ヘブライ語中級講読	選択 (指定科目B2)	2～4	「ヘブライ語1」「ヘブライ語2」で習得した文法知識に基づき、ヘブライ語聖書原典を講読する。	○	◎			○
ギリシア語中級講読	選択 (指定科目B2)	2～4	「ギリシア語1」「ギリシア語2」で習得した文法知識に基づき、ギリシア語聖書原典を講読する。	○	◎			○
ラテン語中級講読	選択 (指定科目B2)	2～4	「ラテン語1」「ラテン語2」で習得した文法知識に基づき、様々なラテン語テキストを講読する。	○	◎			○
キリスト教中級講読1～3	選択 (指定科目B2)	2～4	キリスト教に関する文献の講読をとおして、テキストの読解能力を高めるとともにキリスト教の幅広さを理解する。	○	◎			○
ヘブライ語原典講読+25332532546	選択 (指定科目B2)	2～4	「ヘブライ語1・2」「ヘブライ語中級講読」で習得した文法知識に基づき、ヘブライ語聖書原典を講読する。	○	◎			○
ギリシア語原典講読	選択 (指定科目B2)	2～4	「ギリシア語1・2」「ギリシア語中級講読」で習得した文法知識に基づき、ギリシア語聖書原典を講読する。	○	◎			○
ラテン語原典講読	選択 (指定科目B2)	2～4	「ラテン語1・2」「ラテン語中級講読」で習得した文法知識に基づき、様々なラテン語テキストを講読する。	○	◎			○
キリスト教原典講読1～5	選択 (指定科目B2)	2～4	キリスト教に関する文献の講読をとおして、「キリスト教中級講読1～3」で習得したテキストの読解能力を高めるとともに、キリスト教の幅広さを理解する。	○	◎			○
キリスト教入門講義1(聖書1)	選択 (指定科目C)	1	キリスト教を理解するための基礎知識として、旧約聖書の概観的知識を得る。	◎				○
キリスト教入門講義2(聖書2)	選択 (指定科目C)	1	キリスト教を理解するための基礎知識として、新約聖書の概観的知識を得る。	◎				○
キリスト教入門講義3(キリスト教史1)	選択 (指定科目C)	1	キリスト教の様々な歴史的現れを概観し、キリスト教史(古代～近世)の基礎知識を習得する。	○				◎
キリスト教入門講義4(キリスト教史2)	選択 (指定科目C)	1	キリスト教の様々な歴史的現れを概観し、キリスト教史(近代～現代)の基礎知識を習得する。	○				◎
キリスト教講義1(旧約聖書学1)	選択 (指定科目C)	2～4	旧約聖書(ヘブライ語聖書)の思想内容を学びながら、旧約聖書の学問的研究とは何かを理解する。	○				◎
キリスト教講義2(旧約聖書学2)	選択 (指定科目C)	2～4	旧約聖書(ヘブライ語聖書)の思想内容を学びながら、旧約聖書の学問的研究とは何かを理解する。	○				◎
キリスト教講義3(新約聖書学1)	選択 (指定科目C)	2～4	新約聖書(ギリシア語聖書)の思想内容を学びながら、新約聖書の学問的研究とは何かを理解する。	○				◎
キリスト教講義4(新約聖書学2)	選択 (指定科目C)	2～4	新約聖書(ギリシア語聖書)の思想内容を学びながら、新約聖書の学問的研究とは何かを理解する。	○				◎
キリスト教講義5(キリスト教思想史1)	選択 (指定科目C)	2～4	歴史におけるキリスト教思想の展開を追い、キリスト教内外の思想的影響関係に関する知識を得る。	○				◎

文学部キリスト教学科のカリキュラム				文学部の学修成果との関連 (◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)				
科目名	科目区分	配当年次	科目の学修成果	①キリスト教精神に裏打ちされた人文学の発想を幅広く深く身につけること	②テキストを正確に読解できること	③テキストについての自らの解釈を説得的かつ論理的に口頭ならびに文章で表現できること	④複数のテキストや事象にわたる主題について首尾一貫してその細部を分析しさらにそれを総合する思考力をもつこと	⑤他者を理解するための柔軟かつ粘り強い思考力を持つこと
キリスト教講義6(キリスト教思想史2)	選択(指定科目C)	2~4	歴史におけるキリスト教思想の展開を追い、キリスト教内外の思想的影響関係に関する知識を得る。	○				◎
キリスト教講義7(比較宗教学1)	選択(指定科目C)	2~4	宗教学の理論と方法論に関する基礎知識を学びつつ、特定の主題に関して具体的な比較宗教学的考察を検証する。	○				◎
キリスト教講義8(比較宗教学2)	選択(指定科目C)	2~4	宗教学の理論と方法論に関する基礎知識を学びつつ、特定の主題に関して具体的な比較宗教学的考察を検証する。	○				◎
キリスト教講義9(神学思想1)	選択(指定科目C)	2~4	キリスト教神学思想の歴史的展開と現況に関する基礎知識を獲得する。	○				◎
キリスト教講義10(神学思想2)	選択(指定科目C)	2~4	キリスト教神学思想の歴史的展開と現況に関する基礎知識を獲得する。	○				◎
キリスト教講義11(キリスト教倫理学1)	選択(指定科目C)	2~4	キリスト教における倫理(思想と実践)の可能性について批判的に考察する能力を身につける。	○				◎
キリスト教講義12(キリスト教倫理学2)	選択(指定科目C)	2~4	キリスト教における倫理(思想と実践)の可能性について批判的に考察する能力を身につける。	○				◎
キリスト教講義13(宗教社会学)	選択(指定科目C)	2~4	人間の社会的活動において宗教が果たす役割・意義、そして宗教がもたらす諸問題について、具体的事例に基づき考察する視座を獲得する。	○				◎
キリスト教講義14(宗教心理学)	選択(指定科目C)	2~4	人間の心理的活動において宗教が果たす役割・意義、そして宗教がもたらす諸問題について、具体的事例に基づき考察する視座を獲得する。	○				◎
キリスト教講義15(キリスト教と教育1)	選択(指定科目C)	2~4	キリスト教教育・宗教教育の歴史的展開並びに地域的特殊性を考慮しつつ、キリスト教と教育との連関を分析する。	○				◎
キリスト教講義16(キリスト教と教育2)	選択(指定科目C)	2~4	キリスト教教育・宗教教育の歴史的展開並びに地域的特殊性を考慮しつつ、キリスト教と教育との連関を分析する。	○				◎
キリスト教講義17(アジアのキリスト教1)	選択(指定科目C)	2~4	キリスト教のアジアにおける展開の諸相についての知識を獲得し、「キリスト教」を捉え直す視点を生み出す。	○				◎
キリスト教講義18(アジアのキリスト教2)	選択(指定科目C)	2~4	キリスト教のアジアにおける展開の諸相についての知識を獲得し、「キリスト教」を捉え直す視点を生み出す。	○				◎
キリスト教講義19(アジアの宗教1)	選択(指定科目C)	2~4	アジアにおける諸宗教伝統の成立と展開に関する基礎知識を獲得する。	○				◎
キリスト教講義20(アジアの宗教2)	選択(指定科目C)	2~4	アジアにおける諸宗教伝統の成立と展開に関する基礎知識を獲得する。	○				◎
キリスト教講義21(キリスト教と美術1)	選択(指定科目C)	2~4	美術作品に対してキリスト教が果たしてきた役割を理解し、美術におけるキリスト教文化の影響についての知識を得る。	○				◎
キリスト教講義22(キリスト教と美術2)	選択(指定科目C)	2~4	美術作品に対してキリスト教が果たしてきた役割を理解し、美術におけるキリスト教文化の影響についての知識を得る。	○				◎
キリスト教講義23(キリスト教と音楽1)	選択(指定科目C)	2~4	音楽作品に対してキリスト教が果たしてきた役割を理解し、音楽におけるキリスト教文化の影響についての知識を得る。	○				◎
キリスト教講義24(キリスト教と音楽2)	選択(指定科目C)	2~4	音楽作品に対してキリスト教が果たしてきた役割を理解し、音楽におけるキリスト教文化の影響についての知識を得る。	○				◎
キリスト教講義25(キリスト教美術史1)	選択(指定科目C)	2~4	キリスト教美術を鑑賞し、分析するための基本的な視点と方法を学ぶ。	○				◎
キリスト教講義26(キリスト教美術史2)	選択(指定科目C)	2~4	キリスト教美術を鑑賞し、分析するための基本的な視点と方法を学ぶ。	○				◎
キリスト教講義27(キリスト教音楽学1)	選択(指定科目C)	2~4	キリスト教音楽を鑑賞し、分析する為の基礎的な視点と方法を学ぶ。	○				◎
キリスト教講義28(キリスト教音楽学2)	選択(指定科目C)	2~4	キリスト教音楽を鑑賞し、分析する為の基礎的な視点と方法を学ぶ。	○				◎
キリスト教講義29(キリスト教と文学1) (2019年度以降廃止)	選択(指定科目C)	2~4	文学においてキリスト教が果たしてきた役割について、具体的な作品の分析を通して、概観的な知識を身につける。	○				◎
キリスト教講義30(キリスト教と文学2) (2019年度以降廃止)	選択(指定科目C)	2~4	文学においてキリスト教が果たしてきた役割について、具体的な作品の分析を通して、概観的な知識を身につける。	○				◎
キリスト教講義31(キリスト教と映画1)	選択(指定科目C)	2~4	映画においてキリスト教が果たしてきた役割について、具体的な作品の分析を通して、概観的な知識を身につける。	○				◎
キリスト教講義32(キリスト教と映画2)	選択(指定科目C)	2~4	映画においてキリスト教が果たしてきた役割について、具体的な作品の分析を通して、概観的な知識を身につける。	○				◎
キリスト教講義33(キリスト教の礼拝1)	選択(指定科目C)	2~4	キリスト教会における礼拝を考察し、そこに現れているキリスト教精神を理解する。	○				◎
キリスト教講義34(キリスト教の礼拝2)	選択(指定科目C)	2~4	キリスト教会における礼拝を考察し、そこに現れているキリスト教精神を理解する。	○				◎
キリスト教講義35(キリスト教と現代社会1)	選択(指定科目C)	2~4	現代社会における特定の具体的な問題に対して、キリスト教がどのような対応を示し、どのような解決を提示しようとしているのかを理解する。	○				◎
キリスト教講義36(キリスト教と現代社会2)	選択(指定科目C)	2~4	現代社会における特定の具体的な問題に対して、キリスト教がどのような対応を示し、どのような解決を提示しようとしているのかを理解する。	○				◎
キリスト教講義37(日本キリスト教史)	選択(指定科目C)	2~4	日本社会におけるキリスト教の展開を、政治的・社会的・文化的・思想的観点から考察する視座を獲得する。	○				◎
キリスト教講義38(日本宗教史)	選択(指定科目C)	2~4	日本社会における諸宗教伝統の成立と展開に関する基礎知識を獲得する。	○				◎
卒業論文(制作)・卒業論文(制作)指導演習	選択(指定科目C)	4	大学での4年間の学習・研究の成果を卒業論文または卒業制作として結実させる。	○	◎	◎	◎	◎
世界史	専門関連科目	1~4	学科固有の学問領域を「世界史」の観点より相対的に関連づける。	○			◎	○
日本史	専門関連科目	1~4	学科固有の学問領域を「日本史」の観点より相対的に関連づける。	○			◎	○

文学部キリスト教学科のカリキュラム				文学部の学修成果との関連 (◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)				
科目名	科目区分	配当年次	科目の学修成果	①キリスト教精神に裏打ちされた人文学の発想を幅広く深く身につけること	②テキストを正確に読解できること	③テキストについての自らの解釈を説得的かつ論理的に口頭ならびに文章で表現できること	④複数のテキストや事象にわたる主題について首尾一貫してその細部を分析しさらにそれを総合する思考力をもつこと	⑤他者を理解するための柔軟かつ粘り強い思考力を持つこと
社会学	専門関連科目	1~4	学科固有の学問領域を「社会学」の観点より相対的に関連づける。	○			◎	○
経済学	専門関連科目	1~4	学科固有の学問領域を「経済学」の観点より相対的に関連づける。	○			◎	○
法学	専門関連科目	1~4	学科固有の学問領域を「法学」の観点より相対的に関連づける。	○			◎	○
政治学	専門関連科目	1~4	学科固有の学問領域を「政治学」の観点より相対的に関連づける。	○			◎	○